

## 2023 年度 生涯研修センター生涯研修部会 事業報告

### 1. 生涯研修部会会議（部会会議、研修会議）

部会会議においては、日本・近畿ブロック・大阪社会福祉士会の状況確認とその調整、また研修会の実施状況の報告、内容・企画についての検討及び当日の役割分担と参加者への伝達事項の確認を各委員間で実施した。

部会会議（ZOOM 開催）・・・2023/4/13, 5/11, 6/8, 7/13, 8/10, 9/14, 10/12, 11/9, 12/14  
2024/1/11, 2/8, 3/14

受講生へ向けの受講説明会（研修概要説明・Zoom 操作説明） 8/13（基礎研修Ⅰ）

### 2. 基礎研修Ⅰ

新型コロナウイルスの感染に留意しながら、集合研修は対面での方式で実施した。

募集定員と同数の応募者がいた。今年度も昨年度に引き続き、eラーニングの活用の結果、集合研修Ⅰは半日で終わることができ、集合研修Ⅱは1日での実施、特にトラブルなく終わることができた。事前課題Ⅲ、Ⅳでは先輩社会福祉士の実践を聞くことになっているが、今年度は4年ぶりに各支部で直接対面も含めて、実践を聞く機会を設けることができ、随時質問を受け付けることができるようにした。

募集定員 120 名 受講決定数 120 名

- ・集合研修Ⅰ・・・2023/9/24 参加者数 97 名
- ・事前課題Ⅳ（各支部で ZOOM もしくは対面講義）・・・2023/10/1～12/31
- ・集合研修Ⅱ・・・2024/2/18 参加者数 85 名

2023 年度基礎研修Ⅰ 修了者 85 名

### 3. 基礎研修Ⅱ

新型コロナウイルスの感染に留意しながら、集合研修は基本対面での方式で実施した。集合研修を実施するに当たり、コロナウイルスが感染症法上5類の扱いとなったため、昨年作成した「基礎研修受講に当たって、感染予防のルール」を見直した。今年度はオンラインへの変更は行わず、全て対面で実施した。講師の打ち合わせやファシリテーターの練習はオンラインで行った。今年度は近畿ブロック内での振替受講を可能な範囲で実施した。

当日の研修会では、基礎研修Ⅰで学んだ社会福祉士会の状況や生涯研修制度の内容を踏まえて、各研修科目群別の研修講義を実施した。また講義・グループディスカッション・演習を通し、会員間の人的交流となるように努めた。

募集定員 100 名 受講決定数 95 名（内 18 名が継続受講）

2023 年度基礎研修Ⅱ 修了者 75 名

|      |     |      |     |      |      |       |       |       |       |      |
|------|-----|------|-----|------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 5/22 | 6/4 | 6/18 | 7/9 | 7/30 | 8/13 | 10/22 | 11/12 | 11/26 | 12/10 | 1/28 |
| 77   | 76  | 76   | 74  | 76   | 77   | 80    | 77    | 76    | 76    | 76   |

#### 4. 基礎研修Ⅲ

新型コロナウイルスの感染に留意しながら、集合研修は基本対面での方式で実施した。集合研修を実施するに当たり、コロナウイルスが感染症法上 5 類の扱いとなったため、昨年作成した「基礎研修受講に当たって、感染予防のルール」を見直した。今年度はオンラインへの変更は行わず、全て対面で実施した。講師の打ち合わせやファシリテーターの練習はオンラインで行った。今年度は近畿ブロック内での振替受講を可能な範囲で実施した。

当日の研修会では、基礎研修Ⅰで学んだ社会福祉士会の状況や生涯研修制度の内容を踏まえて、各研修科目群別の研修講義を実施した。また講義・グループディスカッション・演習を通し、会員間の人的交流となるように努めた。

例年、集合研修の最終日に 3 年間にわたる各自の努力を称え合い、引き続き会運営への協力をお願いする集いを実施していた。新型コロナウイルスが感染症法上 5 類になったことを受け、今年度 4 年ぶりに以前よりも規模を縮小して実施した。受講生の交流の場になった。

募集定員 90 名 受講決定数 71 名（内 13 名が継続受講）

2023 年度基礎研修Ⅲ 修了者 54 名

| 5/22 | 6/4            | 6/18 | 7/9 | 7/30 | 8/13 | 10/22 | 11/12 | 11/26 | 12/10 | 1/28 |
|------|----------------|------|-----|------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 59   | 午前 58<br>午後 55 | 56   | 59  | 58   | 59   | 58    | 56    | 57    | 58    | 56   |

#### 5. 独自の研修

基礎研修修了者を対象に、今後、基礎研修ファシリテーターの役割や求められることについて、部会で作成の資料を配布し説明。

#### 6. 認証研修プロジェクト

コロナ禍の対応に迫われ、認証研修の準備を進める余裕がなく、再度検討する。

#### 7. その他

講師調整は当会の委員会等に理事会を通して依頼しており、ほとんどの委員会からは調整をいただきお返事をいただいているため、講師調整はスムーズになってきた。ファシリテーターについても当部会が窓口になり、基礎研修Ⅲ修了者を対象に募集をしており、ある程度の人数の確保ができた。

日本社会福祉士会主催の基礎研修講師養成研修へ参加推薦を行い、講師をできる人を増やすよう努めているが、講師調整時にはなかなか手が挙がらない状況もある。このため、今後、講師の質と量を高めるための取り組みとして、講師バンクの創設などの検討や受講後のアンケートを継続実施していきたい。

次年度も可能な限り対面で実施し、学びの場の提供が継続できるよう、他の職能団体の研修実施体制なども参考に進めていきたい。